

編集 新潟県商工会女性部連合会  
発行 新潟県商工会連合会  
新潟市中央区新光町7番地2  
TEL 025(283)1311(代)  
印刷 北洋印刷株式会社

# しなの川

題字 末武県女性連会長



## 誓いの言葉

- 一、わたしたち商工会女性部は、女性の特性をいかし、地域振興発展のよき協力者であるとともに、推進者となります。
- 一、わたしたち商工会女性部は、商工女性の使命感に徹し、組織活性化の原動力となります。
- 一、わたしたち商工会女性部は、社会一般の福祉の増進に努め、豊かなまちづくりの担い手となります。



## 年頭のごあいさつ

新潟県商工会女性部連合会

会長 末武 榮子

新春をすぎ謹んで新年のご挨拶を申し上げます。

さて、昨年を振り返りますと、一月に野田第一次改造内閣の発足、四月に放鳥した特別天然記念物のトキのペアからひなが孵化、また五月には、高さ六三四メートル 世界一の自立電波塔東京スカイツリーが開業。七月二十七日から八月十二日に開催されたロンドンオリンピックでは、小原日登美、吉田沙保里、伊調馨がレスリングで金メダルを獲得したのをはじめ、サッカー女子などでシージャパン、卓球女子団体等で銀メダルを獲得と女性が大活躍したことは記憶に新しいところです。十月には、山中伸弥医学博士がノーベル生理学、医学賞受賞との明るいニュース。師走には、衆議院議員総選挙が行われ、自民党が勝利をおさめ、三年三カ月ぶりに政権の座に返り咲きました。

特に、部長等研修会では、宇井美智子先生の素晴らしい講演会に元氣と勇氣をもらいました。そして十月の京都大会では、代表の皆さんの主張発表が素晴らしく、女性部への思いに深く感動しました。また十一月には、「県女性連米一合運動」として、東日本大震災の被災地である岩手県を訪問し、今もなお、避難所生活を送られている女性部員へお米をお届けし、「記憶から薄れつつある中、心温まる支援に深く感動した」と大変喜ばれました。

今年は巳年。巳の字は、「起ころ、始まる、定まる」などの意味があるとされています。安倍新政権には景気対策や社会保障、震災復興、外交等待つたなしの課題が山積する厳しい状況下にあつて、「経済を取り戻す」を旗印に我々中小企業者の振興発展に、真剣に取り組んでもらいたいと思います。

終わりに、遅々として進まない三・一一東日本大震災の復興スピードが加速されることを願い、平成二十五年が女性部の皆様にとって充実した豊かな一年となりますことを祈念申し上げます。新年のご挨拶とさせていただきます。

# 第十四回 商工会女性部

## 全国大会(京都大会)開催される

国歌斉唱・商工会女性部の歌斉唱の後、中美全女性連副会長の合図により

神衆議院議員内閣総理大臣補佐官・竹内衆議院議員・松村参議院議員全国商工会連合会顧問・渡辺参議院議員全国商工会連合会顧問から来賓祝辞があり、石澤全連会長のあいさつの後、沖田京都府商工会連合会会長から歓迎のあいさつが行われました。

続いて、来賓紹介、祝電披露の後、

まち(地域)づくり顕彰等の全女性連事業で優秀な成績を収めた都道府県女性連や商工会女性部等に対して表彰等が行われました。

休憩を挟み、十四時四〇分から全国六ブロックの代表が参加し、主張発表大会が行われました。六名の発表者と発表テーマは三頁参照(発表順)。

いずれの発表者も各ブロック予選を勝ち進んで来たため、すばらしい内容と発表態度であり、参加した女性部リーダーにとって非常に参考となりました。

別室にて審査の間、服飾評論家、エッセイスト、日本和装師会会長の市田ひろみ氏から「のれん」を守って生きてきた京の底力」と題して基調講演が行われました。内容は以下のとおり。

「京都には美しいのれんが多く見られる。なぜならば老舗が多いからである。特に『一力』や『幾岡屋』、五〇〇年の歴史を持つちまきで有名な『川端道喜』ののれんがすばらしい。

創業二〇〇年以上の老舗は世界に七〇〇〇件あり、そのうち日本は三〇〇〇件と約四割を占めている。

私はファーストレディ五人を前に一時間、日本の文化について講演する機会があり、源氏物語について話した。



去る十月十六日(火)〜十七日(水)の二日間、京都府「国立京都国際会館」において、二、六一一名の参加者のもと、十二時三〇分からオープニングセレモニーが行われ開会しました。大会旗の入場の後、開会のことばを松井大会実行委員長が行い、大会が開会されました。

誓いのことばを唱和し、大会会長である末武全女性連会長からあいさつが行われました。その後、鈴木中小企業庁長官・太田京都府副知事(京都府知事代理)・小巻京都府議会副議長(京都府議会議長代理)・門川京都市長・北





日本和装師会 会長 市田ひろみ氏

その際、歴史ある十二単にみな驚愕した。平安時代からあった十二単は一〇〇〇年形が変わらず、現在の天皇家に伝わっている。このような歴史ある文化は日本だけであり、極めて珍しい。日本人は長く続いているものを大切に、手の込んだものに感動するといった特徴があり、これらを守り続けていくという気持ちを持っている。

最後に多くの女性部の方々がこの場に集まった絆を大事にしてほしい。」と述べ、講演を終了しました。

その後、主張発表大会審査委員長の八木佛教大学歴史学部教授から講評と審査結果が発表され、表彰式が行われました。最優秀賞は関東ブロック代表

の「女性部活動と地域振興・まちづくり」キャラクター『さくらゆいちゃん』に思いを託して〜」をテーマに発表した静岡県由比町商工会女性部の望月利江さんが受賞しました。

続いて、次回開催県である愛媛県商工会女性部連合会の西岡会長からPRがあり、大会引継ぎセレモニーが実施され、エンディングパフォーマンスが行われました。その後、近畿ブロックから次回開催の中国・四国ブロックに大会旗が引き継がれました。閉会宣言され十七時四五分に大会を終了しました。

その後、会場をブランドプリンスホテル京都に移し、参加者九一三名のもと交流会が開催され、他都道府県女性連の方々と交流を深め、午後八時に交流会を終了しました。

翌日、ホテルを午前八時に出発し、清水寺・梅山堂を見学後、竹の径・竹の資料館で向日市商工会女性部の方々からおもてなしがありました。その後、けいはんなプラザホテルで昼食をとり、おもてなし会場である葉膳レストランあわさいを訪れ、南山城村商工会女性部の方々と交流を図り、一路新潟へ向かい、全国大会は終了しました。

ご参加いただきました皆様、大変ありがとうございました。



- ① 舞 谷 裕 美さん：中部ブロック代表（石川県穴水町商工会女性部）  
「女性部活動と地域振興・まちづくり」  
〜まつりから元気を！つなごう笑顔のバトン！〜
- ② 福 永 富士子さん：近畿ブロック代表（滋賀県米原市商工会女性部）  
「女性部活動と地域振興・まちづくり」〜ピワマスを米原市の特産品に〜
- ③ 羽 根 洋 子さん：九州ブロック代表（佐賀県基山町商工会女性部）  
「女性部活動と地域振興・まちづくり」〜愛される街づくりを目指して〜
- ④ 岩 谷 美登里さん：中国・四国ブロック代表  
（岡山県みまさか商工会女性部）  
「女性部活動と地域振興・まちづくり」  
〜黒豆バーガーで地産地消！『キッチンくるまめ』営業中〜
- ⑤ 望 月 利 江さん：関東ブロック代表（静岡県由比町商工会女性部）  
「女性部活動と地域振興・まちづくり」  
〜キャラクター『さくらゆいちゃん』に思いを託して〜
- ⑥ 谷 地 た えさん：東北・北海道ブロック代表  
（岩手県雫石商工会女性部）  
「女性部活動と地域振興・まちづくり」  
〜あねさんパワーで、笑顔あふれる商店街〜

# 栄えある受賞

去る11月22日(木)東京都渋谷区のNHKホールにおいて開催された第52回商工会全国大会にて、功労者等の表彰が行われました。当県女性部からは優良商工会女性部として、大潟商工会女性部が中小企業庁長官表彰を、松代町商工会女性部並びに羽茂商工会女性部が全国商工会連合会長表彰を受賞されました。また、女性部功労者として、能生商工会女性部長中嶋千代子さんが全国商工会連合会長表彰を受賞されました。

受賞にあたり、喜びの声を伺いましたので掲載いたします。益々のご活躍並びにご発展をお祈りします。

## 中小企業庁長官表彰

### 優良女性部



大潟商工会女性部  
部長  
繩 美枝子

このような賞をいただき身に  
あまる思いでいっぱいです。  
まずは、当女性部員の皆さん、  
そして当女性部を支えていた  
だいている皆さまに感謝とお  
礼を申し上げます。

私たち大潟商工会女性部は、  
地域振興や地域奉仕活動をは  
じめ、部員のスキルアップの  
ための研修会など、多くの事  
業を実施しています。また、  
総勢四十九名の部員がお互い  
を知り、交流を深めるための  
親睦会等も多く実施していま  
す。これらの活動が身を結び、  
今回の受賞に結びついたのだ  
と思います。これからも、多  
くの事業を通じ、女性部の活  
動を地域の皆さまに理解して  
いただけるように努力してい  
きたいと思えます。

## 全国商工会連合会長表彰

### 優良女性部



松代町商工会女性部  
部長  
瀬沼 洋子

商工会の事務局から、今回  
松代町商工会女性部が全国連  
優良女性部表彰を受賞させて  
いただく旨連絡をいただき、  
一瞬耳を疑った次第です。  
本当に光栄なことと感謝申  
し上げます。

私たち女性部は三月の大イ  
ベントでの無料甘酒の振舞い  
から始まり、四月からはベッ  
トボトルのフタの回収、春の  
花いっぱい運動、七月には  
観音まつりでの「そば寿司」  
「そばいなり」、チャリティバ  
ザーなど、多くの部員から協  
力していただいています。  
何をやったら、どうしたら  
明るく活気のある地域になる  
か、微力ながら商工会を中心  
とし女性部ならではの考えを  
提供していきたいと思えます。  
県女性連の県外視察研修で  
は、地域が元気になるヒント  
がいっぱいでした。これから  
もこれをお手本にしていきたい  
と思えます。

### 女性部功労者



羽茂商工会女性部  
部長  
長尾由起子

この度は、全国連優良女性  
部表彰を受賞したという事に、  
驚きと共に大きな喜びを感じ  
ています。

私達女性部の活動の一番の  
特色は、手作り食品の販売で  
す。四月の花魁道中に始まり、  
十二月の羽茂大市まで年四回、  
おこし型団子や焼きそば、  
コロッケ等全て部員の手作り  
で販売して喜ばれています。  
部員数も三十人と少ない我が  
女性部ですが、先輩方から引  
き継がれた手作りを、これからも  
提供していきたいと思ってい  
ます。  
その他にも様々な活動に取り  
組んでいます。このように  
地域の活性化に少しでも協力  
し、喜んでもらいたいと活動  
している中で、私自身も大変  
成長させてもらえたと深く感  
謝しています。今後も受賞を  
励みとし、益々魅力ある羽茂  
商工会女性部となるよう頑  
張っていききたいと思ってい  
ます。



能生商工会女性部  
部長  
中嶋千代子

この度は身に余る表彰をい  
ただき、一段と身の引き締ま  
る思いです。女性部の活動は  
地道であり、小さな地域や部  
員各々の商売をどうやって生  
かし、生きて行くかを絶えず  
皆で模索しながら進めてきた  
ように思います。

『地域が元気になるように』  
とたくさんの活動はもとより、  
地域での話し合い・ポラン  
ティア・勉強会等に参加協力  
して参りました。  
女性部の歌にありますよう  
に「みずからお客の身になっ  
て幸せ届ける 店の花商工会  
の女性部は 清く明るく 郷土  
の誇り」と、これからも言い  
続けていただけのように、自  
分自身を叱咤激励し、「経時  
進化」し続けられるよう今回  
の受賞を機に一層努力して参  
ります。  
この度は誠にありがとうございます。